

認知症施策に関する

アンケート回答者に 豪華景品をプレゼント!



アンケートにご回答いただいた方の中から、抽選で**合計30名様に、足立区友好都市の名産品をプレゼント**します!
※足立区内に在住・在勤・在学の方のみご応募いただけます。

回答期限

9/30まで

足立区友好都市の
名産品が当たる
アンケートはコチラ



10
名様



新潟県魚沼市 令和8年度
魚沼産コシヒカリ5kg

※写真はイメージです。

10
名様



長野県山ノ内町
フルーツジュースセット
(りんご・もも)

10
名様



栃木県鹿沼市 黒田養蜂場
はちみつセット

認知症の相談はまずここに!

地域包括支援 センター

65歳からの健康や介護、もの忘れに関する様々な相談を受け付ける公的な相談窓口です。必要に応じて訪問もいたします。早めの相談、早めの対応で、住み慣れた地域で元気に過ごすお手伝いをします。



足立区内に
25か所

「How-Katsu」について
詳しくはコチラ



LINEで楽しく介護予防・認知症予防!

あだち脳活ラボ



13の質問に
答えるだけで
認知症リスクを
三段階で判定!

1,000を超える脳トレ問題や、動画配信など他にも機能が充実!

「あだち脳活ラボ」
について詳しくは
コチラ



※65歳未満の方は、一部機能が制限されます。

9月は「認知症月間」

早めに知っところ 認知症

認知症の見方をアップデート!

新しい認知症観を知ろう



「できない」ではなく「できる」に目を向けてみませんか?

アンケートに答えると、抽選でプレゼントが当たる!



認知

知症観の
解説は中面で
チェック

お問合せコールあだち 03-3880-0039

【受付時間】8:00~20:00(1月1日~3日を除く毎日)



高齢者はつらつ支援課
認知症施策推進担当

新しい認知 症観を知ろう

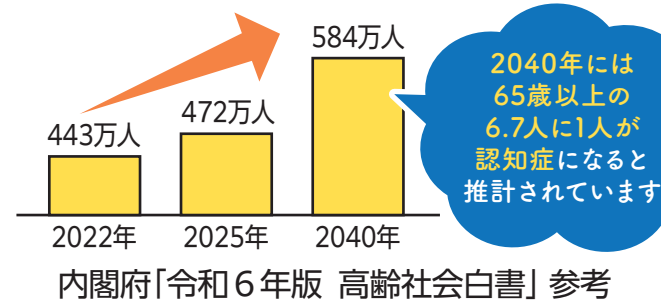
認知症とは…

認知症とは、脳の病気や障害などの原因によって認知機能が低下し、日常生活に支障がでている状態のことです。



認知症の人は全国的に増えています

認知症の人の将来推計(全国)



認知症の人が増えていくこの時代。

一人ひとりが認知症への見方を変える(新しい認知症観を知る)ことが、周囲の人の暮らしやすさにつながります。

古い認知症観

認知症になったら何もできない

新しい認知症観

認知症になっても自分らしく暮らせる!



令和8年
4月1日
施行

足立区認知症とともにいつまでもこのまちで条例

認知症の本人、及び認知症の人を支えるご家族等からの声をもとに、条例ができました。認知症の人の意思や尊厳を大切にすることを基本に、認知症や認知症の人の理解を深め、社会参加の機会を確保し、区民・事業者・関係機関・区がそれぞれの役割を果たしながら、連携して取り組むこと等を定めています。

本人

「やりたいことがある」ことを理解してほしい

やれる仕事をやってみたい



家族

早期から本人の異変に気付けるとよい

本人が施設に入所した後も、家族が相談できる人が欲しい



新しい認知症観 3つの視点

①「できないこと」にではなく、「できること」に目を向ける

一人ひとりにできることや得意なことがあります。「できないこと」にではなく「できること」に目を向け、必要な部分をサポートしてみましょう。**それがご本人の自信や楽しみ、やりがいにつながります。**

ポイント

料理の味付けや盛り付けなど、本人が得意なことや好きなことはできるだけ任せましょう。



② 本人の思いや希望を大切にする

やりたいことや、大切な思いは一人ひとり違います。「どこへ行きたい?」「何がしたい?」と**本人の思いを聞き、一緒に考えることが、お互いの安心につながります。**

ポイント

外出先や予定を決めるときは、本人の希望を聞いてメモなどに残しましょう。



③ 地域の一員として、ともに暮らす

身近な人とのつながりは、**外出や活動のきっかけになり、小さな変化に気付きやすくなります。**また、お互いが声をかけやすくなることで、**安心して地域で暮らし続けることができます。**

ポイント

認知症だからと距離を置かず、これまで通りあいさつや会話を交わし、顔見知りの関係を大切にしましょう。



日々の関わりの積み重ねが、本人の心身の機能を保ち、その人らしい生活や希望の実現を支えることにつながります。